

2025年度大学院文学研究科
コース別進学説明会

中国語中国文学コース



【目標】

- 高い中国語（日本語）の運用能力
- 中国の文化・社会・歴史に対する深い理解

→ 良質で高度な学識を持つ専門家の育成を目指します。



【方針】

・語文双修、古今兼学

(深い専門、広い学識)

日本ならではの中国学

歴史と独自性

→いろいろな授業に出て、学識を広げ、深めることを心がけてください。



【求められること】

- 日本人学生：
中国語による学術報告、ならびに論文の執筆
- 外国人学生：
日本語による学術報告、ならびに論文の執筆
- → 修士論文・博士論文の執筆
- → 研究の国際化に対応できる人材
- 日本で中国語中国文学を学び、研究する意味を考えましょう。



【指導教員】

- 岡崎由美（中国古典小説・戯曲）
- 紺野達也（中国古典詩文）
- 高屋亜希（中国近現代文学・文化）
- 楊達（中国語教育）





岡崎由美

中国古典小説・伝統演劇

中国文学演習2-1,2
研究指導



紺野達也

中国古典詩文

中国文学演習1-1,2
研究指導



高屋亜希

中国近現代文学・文化

中国文学演習4-1,2
研究指導



楊達

中国語教授法

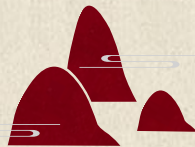
中国語学演習3-1,2
研究指導

研究指導教員紹介

三次元バーチャル教
材開発中

【設置科目】

- 研究指導、中国文学演習・中国語学演習
(指導教員の演習科目は必ず履修してください)
- 中国文学研究・中国語学研究
- 中国文学講義・中国語学講義
(最先端の研究をしている先生をお招きして、授業を担当していただきます)
- 外国語 (現代中国語、古典中国語)



【参加する活動】



- 学会活動・学術イベントへの協力、
- コースの行事

（合宿〈ワークショップ、学習班、発表の指導など〉）

- 学部学生の指導補助

（TA、自学自習TA、高度TA、合宿など）

- 年に数度の学術報告・論文執筆、国際的な学術活動への参加
→ 博士学位申請論文は、全国学会での発表、全国誌への論文掲載、事前の構想発表が求められます



学会・シンポジウム・講演会・学生交流

学会、シンポジウム・講演会・海外の学生との交流などを年に複数回開催しています。海外での国際学会の情報なども、随時お知らせし、積極参加をサポートしています。

研究発表の場は学内外・国内外で数多く提供されます。
やる気次第で、研究業績を重ねることができます。

早稲田大学中国文学会と 『中国文学研究』

早稲田大学中国文学会：本コースに事務局を置く学会です。OBを中心に全国に会員がいます。修士課程、博士後期課程に入学された方々は原則として本会に入会し、研究発表や学会の運営に携わることとなります。

『中国文学研究』：早稲田大学中国文学会が年に一度刊行している査読付き学術誌です。大学院生の皆さんには、積極的な論文投稿を促しています。





大学院生には、TAや学習班のチューター
など、学生を指導する役割を担ってもらい
ます。



中文合宿

参照・お問い合わせはこちら

- 早稲田中文WEBサイト/早稲田大学文学部中国語中国文学コース
- <http://waseda-chubun.com/>
- お問い合わせフォーム：http://waseda-chubun.com/?page_id=1007
- お問い合わせメーリングリスト：chubuncourseroom@list.waseda.jp

